

松川 (水原) こまらにふじま通

4 みずはら 花の里 de ウォーキング

①見晴らし台

使用していない桑畑を整地した上にツツジを植え、地元の憩いの場にしました。田園風景を一望しながら東屋で一息つくことができます。



②鹿島神社

明治2年に新宮として、この地に分祀されました。道路に面した石の鳥居をくぐると、100段余りの石段があり、境内からは水原地区の水田が一望できる眺望スポットです。



③龍積寺

真言宗の寺で、本尊は聖観世音菩薩です。脇侍として祀られている子安地藏尊は、安産や求子等の御利益があるといわれています。



子安地藏尊



④右輪台の桜並木

植樹して15年以上が過ぎ、素晴らしい桜並木となりました。地元以外の方も訪れる花見スポットとなっています。

平成26年春からは、開花に合わせてライトアップも行っています。



⑤宇輪台遺跡

宇輪台は、昔から土器や矢じりが多く見つかることとして知られていました。これまでに2度発掘調査が行われ、約5,500年前の縄文時代前期と約4,000年前の縄文時代中期にムラが営まれていたことが分かっています。



笹森山

標高649.9m。小学校の遠足先として住民に親しまれている山。山頂付近にはNHK・民放テレビ局・ふくしまFMの福島送信所が置かれ、県北地方のほぼ全域をカバーする電波を発信。テレビ塔の山としても知られています。



⑥ももさき山 (個人所有地)

40年以上花木生産農家を営む茂木政平さんの土地には、出荷するための様々な花木が植えられ、春になると色とりどりの花が咲き乱れます。その姿はまるでミニ花見山。「ももさき山」という通称は、お花見に来る園児たちが呼び始めた名前です。



⑦泉籠寺

曹洞宗の寺院であり、本山は福井の永平寺です。境内には山門、石垣の上には六角二階の鐘楼堂が威容を誇っています。



⑧水原神社

創建は永正の昔に遡ります。水原の中央から真北にあり、鬼門にあたるので鬼渡明神と呼ばれ参拝されていました。神殿の精巧な造形は、創建当時のものと思われる。



⑨神明もみじ山

元は雑木林でしたが、現在はモミジが植えられ、東屋までの遊歩道が整備されています。東屋からは田園風景の奥に笹森山や雄大な吾妻山を望むことができます。

もみじ山から見た風景



スタート・ゴール地点
水原小学校

①見晴らし台
ツツジ: 5月中旬

③龍積寺

④右輪台の桜並木
⑤宇輪台遺跡

⑧ハナモモ:
4月中旬~下旬
春になると色鮮やかな
ハナモモが見られます。

⑥ヒガンバナ: 9月中旬~
秋になるとヒガンバナが
道の両脇に綺麗な姿を
見せてくれます。